

今月のテーマは『乳歯と永久歯の関係』です。

「乳歯がむし歯になっちゃったけれど生えかわるから大丈夫！」という、考え方をされているお母さん！お父さん！

乳歯がしっかりケアをされていないと永久歯にも影響が出てしまいます。

今回は乳歯と永久歯の生えかわりやしぐみなどを紹介します。

乳歯の健康が、永久歯の未来を左右する！

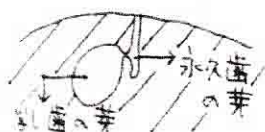


【乳歯の歯列と永久歯の歯列】

・乳歯の20本の歯に比べ、永久歯の本数は28本！
美しい歯並びのためには、あごの骨が十分に発育することが必要です。
食事時はよく噛み、あごの発育を促しましょう！

乳歯と永久歯の芽は、妊娠6～14週頃から作られます。

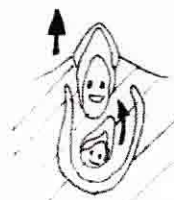
・妊娠4ヶ月で乳歯、生後3ヶ月で永久歯の石灰化が始まり、エナメル質が作られます。乳歯と永久歯は子供の顎の中で成長しながら、それぞれの出番を待っています。
永久歯のことも考えながら、乳歯を大切にいきましょう！



◎妊娠14週になると、永久歯の芽もあらわれます。



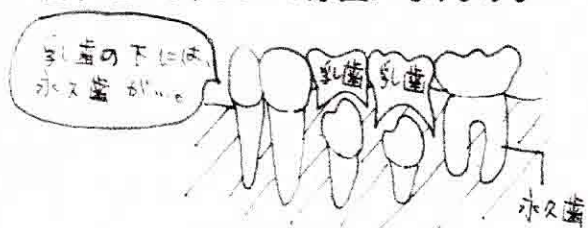
◎乳歯の奥で、永久歯も育っていきます。



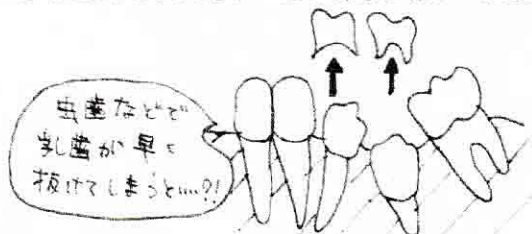
◎乳歯の根を道しるべに、永久歯が生えてきます。

乳歯のむし歯は、永久歯の歯並びを左右する！

・「そのうち生えかわるから…」と、乳歯のむし歯を放っておくのは禁物！乳歯の根を道しるべに生えてくる永久歯が乳歯を異物と認識して別の場所に出てこようとしたり、周りの永久歯が傾いてきたりと、歯並びやかみ合わせのトラブルの原因になります。



◎永久歯は、乳歯の下で、生えかわりの時期を待っている。



◎周りの永久歯が傾き、後から生えてくる永久歯にも影響が...